

エ 総合的な学習の時間の指導計画

(ア) 全体計画

自己の生き方を主体的に考えることができる生徒

(めざす生徒像)

- 生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を身につけることができる。
- 共に生きること、共生社会のあり方について考察しながら、よりよい地域社会の創造に向けて社会に提言していくことができる。

☆参画できる力の構造（総合学習でめざすもの）

- 共感する心・主体性の要素 …… 意欲的に追究活動にのぞむことができる。
- 協調（協働）性の要素 …… 他人の考えを共有して、自己の考えを形成できる。
- 発信（参加）性の要素 …… 自己の考えをまとめ、他に発信し実践できる。

☆課題追究活動の観点と他教科との関連

- I：地域の課題を核とした教材開発
社会・理科等における事象・問題を提示。（エネルギー問題、身近な生物の様子等）
- II：人との交流を生かした追究活動の展開
社会・音楽・体育・技術家庭科における生徒と人とのかかわりから学びの場を展開する。
- III：学び方・表現力の育成

☆年間指導計画とテーマ

全体	学校行事：「奉仕活動」（保護者との連携） 「クリーン活動」（委員会） 「先輩に生き方を学ぶ会」（生徒会）		
学年	1 学年	2 学年	3 学年
テーマ	甲山「夢」構築 《将来の夢を考える》	甲山「人」交流 《地域の人に学ぶ》	甲山「自分」発見 《学校・地域・未来を創る》
	自分の夢への第一歩	夢へ向かって踏み出そう ＋環境学習	明日への歩みを進めよう
一学期	将来の夢や職業、働くことなど、自分の生き方について考える学習 ・自分発見 ・職業調べ ・職業人講話	夢へ向かって踏み出そう ○「人との交流・かかわり」を核とした総合的な単元開発 地域の人との交流 「生き方を学ぶ会」 ・人生の先輩から学ぶ場の設定。	社会体験学年宿泊学習 「修学旅行」 ○修学旅行の計画・準備 ○班別学習 「見たい・聞きたい・ふれあいたい in 東京」 ○ディズニーでエコ活動と最高のホスピタリティを学ぶ ○修学旅行のまとめ
二学期		社会参加体験学習 ・ボランティア活動や職場体験を通じて、自己の職業観や企業のエコ活動を知る。	キャリアカウンセリング ○先輩から学ぶ会 ○これまでの学びや成長を振り返り、「自分」を表現する。 （面接練習をとおして自分自身を見つめ直し、自分の将来を自分のことばで語る）
三学期		自然体験学年宿泊学習 ○スキー教室の準備 ○立志の式の準備	

☆評価方法：生徒の作品・ポートフォリオ・キーワード作り・職場体験の様子とまとめ・活動の価値と生き方実践

(イ) 目指すべき力及び評価規準の設定

☆1年生重点的評価基準：事象に関心を持ち、仮説をもとに意欲的に課題解決に取り組むことができる。
◇情報活用能力の重点的育成

☆2年生重点的評価基準：自分の考えをわかりやすく表現することができる。
◇コミュニケーション能力の重点的育成

☆3年生重点的評価基準：課題解決で得た情報や生き方を発信することができる。
◇プレゼンテーション能力の重点的育成